

臨時選挙管理委員会会議録要旨

日 時	令和7年7月 25 日(金)	午後5時 10 分
場 所	横浜市選挙管理委員会室	
出席 者	吉原委員長、和田委員長職務代理者、森委員、藤代委員	
	武島事務局長、鈴木選挙部長、廣澤選挙課長、遠藤選挙係長	
	間宮専任職、水野職員	

議 事

1 議案

横浜市議会議員金沢区選挙区補欠選挙における選挙公報の掲載順序を定めるくじの実施について

説明のうえ、委員全員によるくじを実施した結果、横浜市議会議員金沢区選挙区補欠選挙の選挙公報の掲載順序は次のとおりとなった。

- 1 横溝 じゅん子
- 2 甲斐 まこと

2 報告事項

- (1) 横浜市議会議員金沢区選挙区補欠選挙にかかる選挙人名簿登録者数について
(令和 7 年 7 月 24 日現在)

委員全員：異議なし

- (2) 横浜市議会議員金沢区選挙区補欠選挙にかかる選挙運動費用支出制限額について

委員全員：異議なし

(3) 横浜市議会議員金沢区選挙区補欠選挙における確認団体の届出状況について

委員全員：異議なし

(4) 指定都市選挙管理委員会連合会公職選挙法等選挙関係法令の改正要望項目について

《主な発言》

委 員：新規要望項目の「投票所の閉鎖時刻の繰り上げについて」、現行7時から20時までだが、具体的には何時までと要望するのか。

事務局：18時までを想定している。地域からも要望が来ている。

委 員：立会人として従事している人は高齢者が多く負担があるが、勤めている人たちからは従事者の事情はわからないかもしれない。

委員長：2時間投票時間を延ばしたことによって、投票率があがっているとは言えない。期日前投票や不在者投票といった制度により、投票日に投票できない人も投票できる機会は設けている。

委 員：時間ごとの投票率は確認できるか。

事務局：できる。10時頃から投票率が上がり、朝と夕方から夜にかけての投票率は低い。

委 員：投票時間を変更した場合は、アナウンスを強化し、周知徹底すれば問題無いのではないか。

事務局：市連会では、複数区の連合町内会長から要望をいただいたが、全ての区ではない。

委 員：権利の話だから難しい問題だ。反論は来るであろう。
従事者は交代制も可能かと思うが。

事務局：従事者の交代制も導入しているが、その分人材を確保するのが困難な状況だ。

委員長：従事する人は毎回同じ、高齢化が進み人材確保に悩んでいる。

委 員：有権者からも短縮について理解が得られればよいが。

委員長：要望項目として指定都市の会議において提案してはどうか。

委 員：新規要望項目の「選挙人の本人確認書類の位置づけの明確化について」、
とはどのような内容か。

事務局：投票の際に本人確認書類を提示することは法律には定められていない。

投票のご案内をお持ちでない場合、氏名・住所・生年月日の申告により本人確認を行うか、本人確認書類を確認のうえ投票させるか、どちらかで確認するよう総務省から通知が出ている。

本人確認書類を求めるのであれば、持ってこなかった人はどのような対応となるのか等、細かい見解を示していただきたい、という内容である。

委員全員：異議なし

(5) 横浜市選挙管理委員会委員長及び委員長職務代理者の交代について

委員全員：異議なし

3 その他